

こまった こまった どうしよう…

〈慣れない〉

● うちの子、慣れづらくて…

児童会館など、人の集まる場所で、お母さんにくっついてはなれない。

興味はあるみたいだけど見ているだけ。

「もっと元気に遊んでくれたらいいのに…」

「なんでうちだけこうなんだろ？」

● そんな慣れづらい子供たち、どう感じているのでしょうか



経験の少ない子どもにとって、世の中はめまぐるしく思いもよらぬことがいっぱい。人が多い、それだけでデリケートな子には恐怖なのです。

大人から見ればかわいく元気な子も、子どもにとっては遠慮なく近づき、行動が予測できないコワイ生き物、かも。



● どうしたら、いいの？

☆ 無理しない、段階ふんで時間をかけて

まずは無理をせず、おかあさんや遊べる大人との関係を十分楽しんで、

「誰かと遊ぶといい、楽しい」という気持ちを大きく育てましょう。

大人と遊べるようになるとうっかりと子どもへの関心が育ちます。

☆ 自信と安心作り

恐怖感をなくすためには「安心」と「自信」が必要です。



安心できる状況を作って、出来たことを評価してあげてください。

☆ その他 安心テクニック

- 「ここで座っていていいよ」などその状況でやることを教える。
- 「次は体操だね」「大きな音が出るけど大丈夫だよ」など次に起こることを予告して伝える。先のが分かると心の準備が出来ます。
- 「こわかったねー」「大きい音、びっくりしたねー」など、本人が感じている感情を言葉にして言う。

